

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は脱密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716.46	ベロ<子>	シタ
0737.94	sita <bero という人があるが変な感じだ。>	
0776.88	bero <鬼>	sita
0789.95	bero <たまに ~ da sita という。>	sita
0873.94	biro <古>	sita
0894.61	bero <昔>	
0896.22	ベロ<希>	シタ
1715.53	sida (sida のように da に近い音。)	sita
1738.19	sita <多>	bero
1756.32	ベロ<古>	シタ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(2)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1763.60	シタくベロという人もたまにある。>	
1854.24	bero くたまにいう人もある。>	sita
1862.48	ベロ (多)	シタ
2608.90	シタくベロとは言わない。>	
2712.33	古 ヲロ (希)	シタ
2751.10	ベロ <古>	シタ
2991.80	bero <子>	sita
3699.25	sita (S:口蓋化したS.[s]と[s]の中間。)	
3753.88	ベロ <聞いたことある。>	シタ
3754.76	スタ (シタの感じもある。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3786.44	ベロ(少)	スダ
3787.50	ベロ(少)	スツダ
3793.37	ベロ(无)	スダ
3796.48	ベロ(鼻)	スツダ
3796.95	ベロ〈新〉, スツダ〈古〉	
4597.72	bero〈古〉	ſita
4609.54	bero〈稀・下〉	ſita
4609.68	bero〈子〉	ſita
4618.87	ſita (念をあたばベロはつかわり物由。)	
4619.23	bero〈古〉	ſita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4619.63	sita <ペロとはいわぬ。もとかう。こういう。>	
4637.68	sita <友人に>, bero <子>	
4639.10	bero <今の子供>	sita
4644.10	sitabera <多い>	sita
4647.69	pero <子>	sita
4647.87	ペロ <子>	süta
4648.04	sita <昔からこう言った。beroとは言わない。>	
4648.42	sita <友人などに用いる。>, bero <子> <目下の者>	
4648.59	bero, bero <ともに古>	
4653.84	sitabera <古>	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]			
4658.42	bero <希><下>	Sita			
4663.92	Sitabere <普通>	bera			
4665.87	{ <table border="0"> <tr> <td>bero <子><希></td> <td rowspan="2">} ([sitta] 本人は使わぬ。)</td> </tr> <tr> <td>Sita (特に上品な言い方というわけではないうようである。)</td> </tr> </table>	bero <子><希>	} ([sitta] 本人は使わぬ。)	Sita (特に上品な言い方というわけではないうようである。)	
bero <子><希>	} ([sitta] 本人は使わぬ。)				
Sita (特に上品な言い方というわけではないうようである。)					
4666.17	bero <希><下>〔下〕 (外にありませんかの向に對する反応。 (bero dasu))	Sita			
4666.42	bero <希><新><子>	Sitta			
4666.51	bero <子><古>	Sita			
4675.45	bero <新>, Sitta <古一現>				
4675.62	{ <table border="0"> <tr> <td>Sita <友人や子供に對して用いる></td> <td rowspan="2">}</td> </tr> <tr> <td>bero <エ> (「昔から Sita といひましたか」の向に對しての反応) (だが. bero は上品なことばであるという。)</td> </tr> </table>	Sita <友人や子供に對して用いる>	}	bero <エ> (「昔から Sita といひましたか」の向に對しての反応) (だが. bero は上品なことばであるという。)	
Sita <友人や子供に對して用いる>	}				
bero <エ> (「昔から Sita といひましたか」の向に對しての反応) (だが. bero は上品なことばであるという。)					

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4676.42	ベロ(児) 子供時代に用いた。	シタ
4676.67	{ sita (家庭の中で使う。) bero <近所の人に対して使う。sitaよりいっくら <small>い</small> が>	
4685.28	sitta <古>	
4685.72	{ sita <大人、青年等に対して用いる。> bero <子、明治・大正時代には用い、現在も幼児に対しても用いる。>	
4686.52	bero <古>	
4686.96	bero <希>。(古くから使った。)	
4687.01	{ sita <幼い時から使っている。> bero <希。子供の時使ったが今は殆ど使わない。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4687.37	{ sita <共> <古くから用い、改まった時用いる。> bero <子> <子供に対し、また友人同志使う。>	
4694.26	sita <小学校時代から使っている。> { hera <古> } <子供の時使った。heraの方が多く使った。> bero <古>	
4695.19	ベロ (古)	
4695.21	hera 昔から今まで使っている。	
4695.33	{ sita <若い時から家庭の中でも使っている。> hera <下。ふざけた時用いる。> bero <下。下品である。牛のべろなどと同じ用いる。>	
4700.78	sita <昔> , bero <今>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4701.73	süta <一般的>	bero
4704.96	ベロ <古>	ス(シ)夕
4710.55	bero <子供に対していうようなとき。>	süta
4713.02	{sita <この土地で昔から使っていたことば。> bero <新>	
4713.45	beſo <子供に向っても。>, sita <大人に向ってだけ>	
4714.22	beſa (俗)	sita
4720.17	süta <一般に>	bero
4731.15	biro (iは純粋のiより少し広い。)	
4736.63	bero <昔>	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4746.20	beſo <古>	sita
4760.98	bero (éは狭いe)	
4781.48	bero <多>	sita
4791.39	bero <普通>	sita
5463.12	ベロ <古>	シタ
5463.73	ベロ <古>	シタ
5472.31	シタベロ <古> , ベロ <古>	シタ
5472.91	bero <古>	ſita
5538.50	ベラ <新>	シタ
5557.85	bera <古>	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5565.55	hera <古>	sita
5568.22	ハラ <古>	シタ
5569.36	ベロ <幼>	シタベラ
5575.00	heta 子供の口頭使用。	sita
5575.93	gera <子>	geta
5576.60	heta <子>, bero <子>	sita
5579.42	sitabera <古>	sita
5590.53	ハタ <古>	
5597.26	ベロ <他>	ハタ, ハタベラ
5599.41	ハタ <古>, シタベラ <他>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は散密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(11)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5604.65	ハロ (古)	シタ
5605.11	{sita (ヤ、改まった時用いるのか。) hera <多く用いる。>	
5605.57	ベラ <幼少のニヨ>	ハラ
5611.39	sita (beroという語もよくここはあるが、被調査者は昔から使わな。)	
5611.74	ベロ (新・希)	シタ
5611.81	bero <子>	sita
5612.39	ベロ (子)	シタ
5612.98	sita...beroとは言わな。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5613.33	sitabera (二番目に sitabero 〈希〉と答えてから、 これを打消して sitabera と答える。)	
5613.48	bero (稀)	hera
5613.80	bero 〈古〉	sita
5615.28	hera 〈上〉	bero
5622.48	hera 〈最も普通に用いる〉, bero 〈用いることが少ない〉)	
5624.85	şira (道路で遊んでいることに由来する×eta)	
5625.91	hera [hera]	
5626.99	ベロ 〈新〉	ヘラ
5628.66	ベロ 〈古〉	
5629.17	ベロ 〈普通の言い方〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5629.23	ベロ<普通の言い方で多く使う。>	シタ
5629.98	ベロ<古>	
5631.16	hero<希>	hera
5631.26	hera<子>	sita
5632.28	bero<子>	hera
5633.45	hera<エ>	bero
5636.74	ヘラ<古>	
5638.54	シタ<多く使う。>	ベロ
5638.67	ベロ<普通>	シタ
5639.13	ベロ<多く使う。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5639.47	ベロ <普通の言い方>	
5641.73	[hera <新>]	sitta
5641.99	{ gera <子供のとき使った。今も家庭内では使っている。> sita <他人に言うとき。>	
5642.17	bero <俗な言い方>, hera <古>	
5642.67	{ bero <家の者同志のような親しい者に対して。>, [hera]	sita
5643.33	bero <希>	hera
5645.43	ヘラ <古・多>	
5645.89	ヘラ <古>, ベロ <子>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(15)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5646.12	ヘラ 〈多〉	シタ
5646.39	ベロ 〈多〉	ヘラ
5647.27	ベロ 〈古〉	
5649.29	シタ 〈普〉 , ベロ 〈俗語〉	
5649.53	ベロ 〈普通の言い方〉	
5652.06	bero 〈じょうずなこびば〉	hera
5652.22	hera 〈俗っほい〉	bero
5652.81	hera 〈共〉	bero
5654.94	ベロ 〈多〉	シタ
5654.98	シタベロ 〈少〉	ベロ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5655.97	シタ<多>, ベロ<見>	
5656.62	ベロ<子>	シタ
5657.06	ベロ<古>	
5657.73	ベロ<下>	
5659.46	ベロ<普通>	シタ
5661.34	bero<?新>	hera
5662.78	bero<希>	hera
5663.09	bero<シタは使わな。>	
5664.51	bero<医者でも bero は使はらんとさう!>	
5664.58	ベロ<多>	シタ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5665.12	ベロ<多>	シタ
5665.89	ベロ<古>	
5666.10	ヘラ<少>	シタ, ベロ
5667.08	ベロ<兎>	シタ
5667.24	ベロ<古>	
5667.41	ベロ<古, 多>	
5667.81	ベロ<下, 多>	
5668.38	ベロ<古>	
5668.88	ベロ<古>	
5669.19	bero 以前は沖石けが使われた。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

頁 問 番 号 048	地 図 番 号 117	A 普通注記	ページ (18)
項 目 名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5670.47	sitabera <希>	sita
5671.00	sitta <共>	hera
5671.94	bera <略した言い方>, hera <新>	sitabira
5672.52	sita } <自分両方を使うが、若い者はheraを使っている。> hera }	
5672.75	sita <エ> <若い人はberoと言う。>	
5674.59	ベロ <古>	
5675.36	ベロ <多、古>	
5675.87	ベロ... 楽には使えぬ。	
5676.10	bero <多い>	sita
5676.84	ベロ <多>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5677.28	ベロ<普><ベロ ダシレミナ トウようト.>	
5677.60	ベロ<子ビモガ>	シタ
5678.33	ベロ<普>	シタ
5679.86	bero (年ヨリ) (荒 [bero])	
5680.34	bero ([[sitabira]] I {シタベラ シタベロ シタビロ} II {ヒタビラ (西野) ベロ (杷ノ沢・末川)	
5682.37	hera <古>	シタ
5682.92	hera <古>	シタ
5683.61	ハタ <古>	シタ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地区番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(20)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5684.26	hera <上>	bero
5686.15	sita <多> <正しい言い方>	berro
5687.32	ベロ <普通> <多>	シタベロ
5687.86	シタ <主に用いるようだ>, シタベロ <戦争前などに用いた>	
5688.01	ベロ <普通>, シタベロ <悪口エロウ時。例 アノヤロオノシタベロワ イマイアルンタイ>	シタ
5688.37	ベロ <古>	
5688.86	シタ <一般的> シタベロ <卑> ベロ	シタが一番感じがいいことば。本人も、家庭内でもシタを使う。ベロはよたなり感じ。でも、現在でも使われている。特にシタベロはその傾向が強い。古く、シタベロは友達同士の間。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 子		[B 除いた共通語]	(2/1)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5689.98	bero <子>	ſita
5690.12	hera <エ>	ſitanekko
5693.13	ベロ <子>	シタ
5694.82	ベロ [粵]	シタ
5695.10	ベラ <子>	ヒタ
5695.47	bera <音>	
5696.54	bero <このことば>	
5696.68	bero, ſitabero <共に、子供の頃に使った。>	
5698.69	bero <俗語的な言い方>	ſita
5698.91	ſita <多>	bero, ſitabero

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5712.70	sita [bero]	
5713.65	bero <普通>	
5721.27	bero <多>	sita
5721.77	bero <普通>	sita
5740.16	ベロ <普通>	
5740.43	ベロ <多>	シタ
5750.84	ベロ <古>	
5782.25	bero <古>	sita
5792.18	béro (éはヤヤ狭い)	
5793.20	béro (éは狭い)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	(23)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6348.63	bero <幼語>	sita
6349.09	bero <幼語>	sita
6349.23	ベロ <古>	
6349.67	ベロ <古>	シタ
6349.80	bero <古>	sita
6368.60	bero <古>	
6373.84	bero... 新	tsuba
6376.68	bero <まじり. 牛馬に使う. >	sita
6384.25	bero <多>	sita
6395.01	bera [① sita]	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6396.62	ベロ <少し下品>	シタ
6398.78	bero <このオが古い>	ʃita
6403.62	bero (幼語)	ʃita
6412.48	ベロ <子>	シタ
6413.43	bero <下品>	ʃita
6417.72	ʃita <ʃitaと云う人がある。自分は言わぬ。>	
6417.85	heta <舌>	ʃita
6418.75	ベロ <子>	シタ
6419.50	{ ^{スタ} シタ} <無意識裡に両様の発音する。>	
6423.23	bero ----- 子供が使う。	ʃita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6423.75	bero <子供に対し, 上品.>	ʃita
6424.20	bero <幼児>	ʃita
6426.04	heta <ごく年の多い老人が用いる.>	ʃita
6426.83	シタ <普通>	ベロ
6429.15	ベロ <子>	ヒタ
6430.26	bero <幼語>	ʃita
6431.41	ベロ <古>	シタ
6433.34	希ベロ	シタ
6435.03	シタ <普通>, ベロ <古>	
6435.68	希ベロ	シタ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6436.33	ſita (孫の女の子はberoと言った(古).)	
6437.07	ベロ<子>	シタ
6437.23	※ シタ<ベロは使わない。>	
6438.33	ベロ<子>	シタ
6446.69	シタ<普>	ベロ
6447.08	berobero〔児〕	ſita
6454.88	シタ<普通>	ベロ
6456.23	シタ<普通>	ベロ
6457.51	heta<古>	ſita
6458.40	ベロ<子>	シタ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(27)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6464.23	ベロ(最初<シタ>と答える。)	
6464.90	ベロ<普通>.	ヒダ
6465.07	ベロ<希・下>	
6466.16	ベロ<赤ん坊に对して言う。赤ん坊にフクテウ。>	シタ
6474.50	シタベロ<普通>	アロ, シタ
6475.07	ベロ<普通>	ヒダ
6476.93	子. ベロ	シタ
6482.52	bero<下>	シタ
6484.78	子. ベロ	シタ
6485.14	ベロ<古>.	シタ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6486.07	下. ベロ	シタ
6486.50	ベロ...ベロは、今は子供に対することば ³ になつてゐるが、古くは大人でもつかった。(オセデモソコウタ)	シタ
6487.66	ベエ 〈古く者はすべてベエである。〉	
6494.55	ベエコン〈下〉 $\left\langle \begin{array}{l} \text{嫌、おヒウヒマ、ベエコン ショオライ!} \\ \text{アカマデショウ。} \\ \text{ヒウッ はやす。} \end{array} \right\rangle$	ベロ
6497.36	be:ro 〈多〉, be: 〈多〉	ſita
6501.92	ベロ〈ヤ・卑〉	シタ
6506.55	ベロ〈卑〉, クタベロ〈卑〉	シタ
6507.79	シタベラ〈英〉	ハラ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6514. 61	bero<子>	ʃita
6517. 65	ベロ<古>	ʃta
6517. 70	ゞロ<幼>	ʃta
6518. 87	へラ<子>	
6526. 04	ベロ<子>	ʃta
6526. 08	ベロ<幼>	ʃta
6526. 45	ベロ<尊>	ʃta
6527. 44	bero<尊>	ʃitabera
6527. 73	bero<下><子供には使わせないようにしている。>	ʃta
6528. 21	bero<古><昔はberoと書いた。今でも使う人もある。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は秘密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6532. 70	シタ (セをヒ(Si)ナという様な傾向は、この地方でかなり盛んなのであるが、この語は余り、ヒタとはなならない様である)	
6532. 89	ヒタ (古)	シタ
6536. 39	bero <下>	ʃita
6536. 68	bero <子供に対して>	ʃita
6537. 06	bero <新> (他地点の調査からして調査には、bero の新しい語とは、あまり感じられないが、被調査者は確信をもつ断言している。)	ʃita
6537. 21	bero <ʃita に対して、新しく、どちらかといえば上品。>	ʃita
6537. 58	{bero <3> ʃitabira <人によってちがうが私は、これが多し。> ʃitabera <他>	
6539. 78	hera <一般普通の語形>	ʃitabera

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(31)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6542. 71	bero <子>	ʃitã
6546. 15	ベロ <卑>	シタ
6546. 73	bero <子供などにいう時は、ふつう使う。>	
6547. 09	{ ʃtabira <上> <beroよりはヤ> 上品な感じ。> bero <下品な語という感じはしない。医者も使う。>	
6547. 79	{ ʃtabera <一般普通> bera <ʃtaberaより下品。Lal. beroほど悪くはない。> bero <卑> <一番悪……>。bero o da sagattsuta. >	
6548. 02	bero <卑>	ʃtabira
6549. 03	ʃtabira <上・英・新> <昔はあり、使われなくなった。>	bero

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6549. 60	bero <下>	ʃitabira
6551. 77	ʃita (この地方の /ʃi/ or /ʃi/ に7332と顕著なり。)	
6552. 46	bero (鼻)	ʃita
6553. 47	bero <子> , ʃita <ふつう>	
6557. 54	bero <下>	ʃita
6558. 09	{ ʃita <今では多い。> ʃtabera <や> 品が悪い。> bero <鼻>	
6559. 46	ʃtabera <ʃita よりは平たい感じ。>	
6560. 40	ヒタ <ヒキニヒキニヒキもある。>	ʃita
6562. 22	ベロ <下>	ʃita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6564.51	bero <子>	sita
6567.79	sitabiro <子、と古先などを言うとき>	sita
6567.86	2ta (語頭に閉鎖がある。taよりは声門の閉鎖を伴う 2ta であろうと思う。)	
6572.97	新, 子 -- bero	sita
6573.17	bero <子供が主に用いる。>	
6574.06	F. bero	sita
6583.45	{ gita <新> ([i] は完全に [gi] となる。[t]) gisa <古> ([s] となる率多し。)	
6583.93	sitabiro <古>	sita

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(34)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6586.32	çita [附近のアソオ言に heta の形がある。]	
6592.10	ベロ <下>	シタ
6592.35	jitane (特に「シタネ」のように「ネ」をつける。)	
6603.08	ベロ [母]	シタ
6604.02	ベロ <幼>	ヒタ
6604.15	ベロ <子>	ヒタ
6606.35	bero 古ミひょっヒ出した時などに [bero daçita] という。(大人でも)	
6608.22	シタベロ <古ミ出させる時などは ~オダセという。>	シタ
6608.69	çita (話者の意識は /si/)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(35)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6611.68	hara <新しいニヒ>	ʃita
6613.07	ヒタ <上>	ヒタビラ
6613.77	ベロ <子>	シタ
6613.97	het _ア a ?	
6614.04	ベロ <子>	シタ
6615.09	ベロ <子>	ヒタ
6618.46	古) ベロ	シタ
6620.49	hera [bero]	
6621.57	ʃita 弁の立つこは hera の m ₂ :ʃu という。 現在は hera を単独では使わない。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕 [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(36)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6622.69	ayo (cf. 顎 otoyae)	
6623.53	sitabera <希>	bero
6624.65	sitabera 希	sita
6627.12	bero <子供がいう。> pero <大人もいうが、特に古きおしなわらしやべる人を形容LZ [pero dasinagara.....]>	sita
6629.98	bero <希>	sita
6630.58	bero <卑> <わるいことばだがかなり使われる>	sitabera
6630.82	sita -- (誘導 sitabera <卑>)	
6631.53	bero .. 卑	sita
6632.88	sitabera 希, bero 古	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は敬密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6633. 27	sitabera ... 多	sita
6633. 89	古. sita'pera	bero
6634. 07	bero ... 希	sitabera
6635. 54	鼻. bero	sitabera
6635. 87	bero. 子	sitabero
6636. 62	sitabera < 多く使う >	sita
6641. 82	sitabera < 古 >	sita
6641. 97	希. bero < 今の人は多く言う。 >	sitabera
6642. 58	bero. 下	sitabera
6643. 15	bero 鼻	sitabera

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(38)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6643.16	bero 下	sitabera
6643.72	sitabera <bero 女のこぼ, いいこぼ>	
6645.37	hera <粵>	sita, sitabera
6645.62	{bero <子> sitabero } <この二つは, 同じ程度に使う。> sitabera	
6650.70	sitabira <子>	sita
6652.30	bero. 少し	sita
6655.38	{sita 舌を出したときはいわぬ。 sitabero. 舌を出したのを見たとき。	
6655.51	bero <多くつかう。>	sitabero

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(39)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6655.87	ſitabero <beroより、いづれか少なめに使う。>	bero
6655.97	ſi'ta. 希	ſita
6662.01	bero. 毎	ſitabero
6665.01	bero. 多く使う。	ſitabero
6665.25	{bero <新> ago (顎は otogai kuu. ago kuuwne.)	
6667.81	{bero <子供のこぼ> agu <古> agu daita 犬どか 1-11-ヤ213 こぼす。	
6677.41	<u>ago</u>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(40)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6677.70	<u>270</u>	
6697.39	{ sitakko <子供のこは> bero <最近のこは>	sita
6697.59	sita <この方が、上の方を言「方」且新しい言「方」ではな「か」 思ふ。>	sitabero
6698.20	bero <新>	sita, sitabero
6698.61	çita <新>	çida
6700.98	bero <時々聞く。>	sita
6711.60	bero <舌>	sita

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(41)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6730.27	sita <普>	
7218.58	sita <普>	bero
7238.40	tsuba (唇と舌とを混用する傾向がある。 舌をtsubaという方が小づらしい。)	bero
7247.86	sitanosaki……舌全体をいう。 (稀しいかなどと思った。)	bero
7303.17	tsuba (アチビルでなく、舌をいうのである。)	
7303.61	bero <大人がいう> , sita <小供がいう。>	
7312.11	bero <sitaは少し>	
7320.59	bero ㊸	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(42)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7321. 46	sita (cf. pero のk"zニ)	
7322. 17	bero (子供)	sita
7323. 02	bero (子供・老人)	sita
7323. 17	bero (子供)	sita
7324. 24	sita (特に濃り音のjが耳についた。siと表記したのが適切かも知れぬ。)	
7324. 47	çita (çiに注意)	bero
7324. 96	bero (子供)	sita
7326. 69	bero <下>	heta
7329. 39	bero <古>	
7330. 31	bero <新>	sita

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(43)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7330. 91	ſita --- 多し	bero
7334. 44	ſita [上] (同席江藤胡藤太氏の注)	bero
7335. 19	çeta <下>	ſita
7336. 71	bero <下>	ſta
7341. 51	[ſita]	bero
7342. 72	bero <多>	ſita
7344. 45	bero <下>	ſita
7345. 98	bero <下>	ſita
7346. 54	bero <下>	ſita
7350. 21	ſita (ſiでなく、çiである。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(44)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7351.09	bero <大人もいう。 ~ ko:da(カタ)のよつたいう>	
7352.97	{ シタンサキ (古全体 ^語 のここエいう) と被調査者はいう。) ベロ <ヤ・古>	シタ
7353.03	ſitansakj (古先の意石が古先を中心古全体というところから)	bero, be:ro
7356.55	bero <子>	ſita
7356.70	béro <子どもに言うヒヨ> (éはヤ・狭い)	ſita
7359.78	bero <老人はたいていこういう。>, bera <古>	
7361.17	ベロ <老>	シタ
7363.85	シタンサキ <古全体のここエいう。>, ベロ <古>	シタ
7365.25	bero <下>	ſta

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(45)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7365.51	bero <下>	ʃita
7366.87	bero <子>	ʃita
7367.25	bero <下>, heta <古>	ʃita
7370.16	beroʃita <ゆるロイツ ベロシタ ズス など。>	ʃita
7372.27	ベロ <専・下>	シタ
7373.23	シタンサキ <古全体をシタンサキという。>	バエロ
7373.92	シタ, ベロ <何れも古(今)言っているので新古不明。>	・
7380.74	ベロ <子>	シタ
7381.38	ベロ <ヤ・古い>	シタ
7381.47	ベロ (下)	シタ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(46)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7382.93	ベロ<子>	シタ
7391.01	シタ<ベロとはいわぬ>	
7391.94	ベロ<希・古>	シタ
7392.33	ベロ<子>	シタ
7394.85	be: <昔>	bero
7411.61	sita <sita de azi kikuu>	
7415.47	bero <古>	sita
7415.85	bera <同年配と話す場合>	sita
7417.72	bera (語尾エ少しひく心持。)	
7418.07	sita (昔)---sitaというニヒヤ多い。	bero

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	(47)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7420.91	古. bero	
7421.62	bero < 工場の話し方の中では使われない。 > < wji, *ma には bero とだけ使う。 >	
7425.82	bero < 子に >	sita
7427.90	sita ... 上面という意味ではシタベラというが。	
7432.44	bero < 古 >	sita
7432.95	bero < 古 > } (同席の人にいわば bera もある。) sita }	
7436.93	bera < 古 >	sita
7441.89	bera < 古 >	sita
7442.39	bera < 古 >	sita

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(48)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7442.75	[bera]	sita
7451.22	bera<古>	sita
7451.77	bera<多>	
7452.08	bero<古>	sita
7452.54	bero<少>	sita
7461.77	sita<今> , <昔は>bera	
7471.38	bera<古>	sita
7500.24	ベロ<子>	ヒタ
7501.14	ベロ<少い>	ヒタ
7502.22	sita → 一般的	sitane, sitabiro

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(49)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7503.11	bero...子, kutfibero (048が「ラナビル」である。)	
7510.18	ベロベロ<希。クナワサ ベロベロ タシタ などと用いる。>	シタ
7533.11	ベロ<子>	シタ
7533.12	{ ^{ヒタ} ベタ} <シタが なるまゝ コウイウ。>	シタ
7659.40	bero <新>	sita
8300.11	ベロ (子供に対して)	シタ
8301.19	ベロ<希>	シタ
8302.91	シタ <ベロとはいわぬ>	
8303.13	sita (多い)	bero
8304.66	sitara <多く使う。>	bero

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(50)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8313.72	ʃita <多>	bero
8313.84	ʃita <多> ([ʃita] ではない)	bero
8343.94	bero <希>	ʃita
8351.65	bero <子>	ʃita
8352.92	bero <子にも>	ʃita
8372.47	bero <若い時は盛んに用いた。>	
8394.01	bero <子供に対して>	ʃita
0237.79	{ siba <新> siba <希> ([siba] 音の答え)	
0340.00	suba (間違ではない。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	sita <今>	bero <昔>
4648.59	sita <新> <子>	bero } <古> bero }
4654.52	sita <共>	sitabera
4668.27	sita <共>	bero
4677.65	sita <共> <改まった時用いる。>	bera
4685.28	sita <新>	sitta <古>
4686.02	sita <共>	sitta
4686.52	sita <新>	bero <古>
4686.96	sita <共・新>	bero <希> (古くから使った。)
4695.19	シタ (新)	ベロ (古)

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は秘密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4695.21	sita〈新〉	hera 昔から今まで使っている。
4695.87	sita〈英〉	bero
4712.16	sita〈稀〉	beŋo
4760.64	süta〈英〉	bero
5575.93	sita〈若い人〉	çera〈子〉, çeta
5578.27	シタ〈英〉	シタバラ
5579.79	シタ〈英〉	シタバラ
5589.30	シタ〈英〉	シタバラ
5590.53	シタ〈新〉	ハタ〈古〉
5598.67	シタ〈英〉	シタバラ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() []は厳密にする。

質問番号 048	地区番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 ㄥ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5599.41	シタ 〈共〉 〈シタモ使ってる〉	へタ〈古〉, シタラ〈他〉
5606.83	sita 〈英〉	bero
5613.33	sita 〈新〉	sitabera (= 番目1 sitabero (英) と 答え2からこの字打消して sitabera と答えた。)
5615.20	sita 〈子〉 〈英〉	hera
5615.28	sita 〈英〉	bero, hera 〈上〉
5615.65	sita 〈英〉	hera
5615.98	sita 〈稀・上〉	bero
5622.48	sita 〈希・英〉	{ hera (最も普通に用いる。) bero (用いることが少ない。)

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

頁間番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	(4)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5625.91	sita <英>	hera [hera]
5628.66	シタ <新>	ベロ <古>
5629.17	シタ <エ>	ベロ <普通の言ハオ>
5629.98	シタ <新>	ベロ <古>
5631.16	sita <エ>	hero <希>, hera
5631.75	sita <英>	bero
5633.96	sita <英>	hera
5636.49	シタ <新>	ハラ
5636.74	シタ <新>	ハラ <古>
5639.13	シタ <新>	ベロ <多>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敬密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5639.47	シタ<新> <エ>	ベロ<普通>
5641.07	シタ<共>	hera
5642.17	シタ<エ>	bero<俗な言い方>, hera<古>
5642.31	シタ<共>	hera
5643.33	シタ<エ>	bero<希>, シタ hera
5644.74	シタ<エ・稀>	ハラ
5645.43	シタ<新・少>	ハラ<古・多>
5645.89	シタ<エ>	ハラ<古>, ベロ<子>
5647.27	シタ<新>	ベロ<古>
5649.53	シタ<若い人が多く使う>	ベロ<普通の言い方>

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は秘密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 シ		(B 除いた共通語)	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5651.95	ſita 〈英〉	hera
5652.96	ſita 〈英・希〉	bero, hera
5653.42	ſita 新	bero, hera
5653.65	ſita 〈英〉	bero
5655.57	シタ 〈英〉	ベロ
5657.06	シタ 〈新〉	ベロ 〈古〉
5657.73	シタ 〈上〉	ベロ 〈下・新〉
5657.78	シタ 〈新〉	ベロ
5661.34	ſita 〈希・エ〉	hera, bero 〈?新〉
5661.68	ſita 〈英〉	hara

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕()は脱密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	(7)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5663.01	ſita <エ>	hera
5663.64	ſita <エ>	bero
5663.68	ſita <共>	bero
5665.89	シタ<コノキリ>(コノゴロ), ン	ベロ<古>
5666.85	シタ<エ>	ベロ
5667.24	シタ<新>	ベロ<古>
5667.41	シタ<新>	ベロ<古. 多>
5667.81	シタ<エ, 少> シタ<新>	ベロ<下. 多>
5668.38	シタ<古>	ベロ<古>
5668.88	シタ<新>	ベロ<古>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記 ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5669.19	sta (新しいと見てヒリ除いたか? sin)	bero 以前はこたけが使われた。
5671.38	sita <英>	hera
5674.06	シタ <希> <医者エイト外クライセンセエがシタマゼンテユウ。>	ベロ
5674.54	sita <共>	bero
5674.59	シタ <少>	ベロ <古>
5675.36	シタ <少、新>	ベロ <多、古>
5675.87	シタ... 英語	ベロ... 楽に使える。
5676.52	シタ <改まったとき>	ベロ
5676.84	シタ <共>	ベロ <多>
5679.86	sta (若い者)	bero (年寄り) (荒 [bero])

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5680.34	ʃita<新>	bero ([[ʃitabira]] I { シタベラ シタベロ シタピロ II { ヒタビラ(西野) ベロ(栴,沢,未川)
5681.41	ʃita<上>	bero
5681.47	ʃita<英>	hera
5684.11	ʃita<新>	bero
5684.26	ʃita<上>	hera<上>, bero
5685.37	ʃita<英>	be ^r ro
5688.37	シタ<今>	ベロ<古>
5689.34	英.ʃita	bero

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁 間 番 号 088	地 区 番 号 117	A 普通注記	ページ
項 目 名 舌		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(10)

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5692. 53	sita <新>	hera, bero
5694. 31	シタ <エ>	ベロ
5695. 47	sita <今>	bera <昔>
5696. 54	sita <共>	bero <こゝろこゝろ>
5696. 68	sita <新. 現在はもばらこちろミ使う。>	bero sita bero } <子供の頃使った。>
5698. 19	sita <エ>	} bero <子供の頃使った。又下品 なこゝろ。> sita bero <子供のこゝろ>
5713. 65	sita <今. =水も使う>	
5740. 16	シタ <丁寧>	ベロ <普通>
5741. 66	sita <新>	bero

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は段密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(11)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5742.65	ʃta (新)	bero
5750.84	シタ<新>	ベロ<古>
5751.89	ʃita<多・共>	bero
5770.46	ʃta<新>	bero
5790.39	共 ʃita	bero
6339.35	シタ<新>	ベロ
6349.23	シタ<新>	ベロ<古>
6368.60	ʃita<少>	bero<古>
6465.07	シタ<普・エ>	ベロ<希・下>
6474.83	シタ<新>	ベロ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6487. 66	シタ <新>	バエ <古い者はすべてバエである。>
6489. 01	シタ <英>	ベロ
6491. 65	sita <エ>	bero
6492. 50	sita <エ>	bero
6509. 91	シタ <英>	ハラ
6517. 31	シタ <英>	ベロ
6517. 50	シタ <英>	ベロ
6518. 87	シタ <英> <主にシタを使用。>	ハラ <子>
6519. 43	シタ <英>	ハラ
6526. 98	シタ <英>	ベロ, シタ ハ ピラ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6527.22	ʃita <エ>	bero
6528.06	ʃita <エ・新>	hera
6528.21	ʃita <新>	bero <古> <昔は117番。今でも使う人もある。>
6528.68	ʃita <英>	bero
6537.58	ʃita <英>	{ bero <子> ʃtabira <人によつて3つあり自分では40多し。> ʃtabera <他>
6538.02	ʃita <エ> <学校であしえてゐるが、多少上品だ。>	bero
6546.73	ʃita <標準語>	bero <子供などに117の時、普通使う>
6547.79	ʃita <英>	{ ʃtabera <一般普通> bera <ʃtaberaより下品。しかし、bero <ほじ悪くない。> bero <卑> <一番悪い117方。bero o dasagattsutz >

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	(14)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6557.14	ʃita <上・共> 〈幾分上品で公の場所などで使う。〉	ʃitabera
6558.10	ʃita <共>	ʃitabira
6559.46	ʃita <共> 〈少し固い感じ。〉	ʃitabera <ʃitaよりは平たい感じ。〉
6581.52	ʃita <共>	べロ
6593.30	ʃita <今>	ʃitabero
6600.97	ʃita <上>	hera
6601.25	ʃita <共>	hera
6601.93	ʃita <新・共>	hera, bera
6602.62	ʃita <共>	hera
6610.00	ʃita <共>	へラ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

頁間番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	(15)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6611.61	sita <新・共>	hera
6620.49	sita <共>	hera [bero]
6624.13	sita・新	sitabera
6630.43	sita <共>	sitabera
6630.58	sita <新・共・上> < 現在ではあまり使われず、 sitaberaより新しく絞分工場で しかしたまわ。 ママ	sitabera, bero <専> <悪いことはなめ のろい使われず。>
6631.69	sita・新	bero
6635.20	sita・上	sitabera
6635.87	sita・新	bero-子, sitabero
6641.39	sita・上	sitanbero

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 台		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6643.72	エ. sita	sitabera <bero 今のこぼ、 いいこぼ>
6646.23	sita <エ>	sitabera
6649.28	sita <エ・英>	bero
6652.77	sita. エ	sitabero
6661.02	sita <希>	sitabera
6662.01	sita. エ	bero 尊, sitabero
6662.38	sita. エ	sitabera
6667.81	-sita <今のこぼ>	{ bero <子供のこぼ> agu <古> agu daita オノコボがハハ ヤッてることイフ。

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

頁間番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	(17)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6700.25	ʃita <エ・共>	bero
6700.48	ʃita <エ・共>	bero
6701.46	ʃita <エ・共>	bero
6711.12	ʃita <エ・共>	bero
7248.64	ʃita <新>	bero
7303.17	ʃita (上品に言ふ時) --- 再質問の答	tʃuba (稀しい言い方だと思ふ) (タビルでなく古まじりのある)
7329.39	ʃita <新>	bero <古>
7329.57	新. ʃita	bero
7333.29	ʃita <エ>	bero
7344.99	ʃita <エ>	bero

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	(18)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記・[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7347.55	sita <エ>	sita
7349.86	sita <新>	bero
7349.91	sita <新>	bero
7353.51	シタ <希>	ベロ
7354.23	シタ <新>	ベロ
7359.78	sita <新>	{bero, bera <古> 〔老人はたいていこういふ。〕
7363.59	シタ <新>	ベロ
7364.34	シタ <?新>	ベロ
7373.23	シタ (新)	{シタンサキ <古全体にシタンサキヒラウ> ベロ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地区番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373. 99	シタ 〈英〉 〈新〉	ベエロ, ベロ
7401. 11	ſita 〈エ〉	bero
7401. 92	ſita...エ.	bero
7402. 47	ſita 〈エ〉	bero
7403. 21	ſita 〈英〉	bero
7403. 86	新. ſita	bera
7404. 56	ſita 〈英語的な場面のみ。〉	bero
7406. 53	ſita 〈今〉	bero
7410. 57	ſita 〈英〉	bero
7412. 31	エ. ſita	bero

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		(B 除いた共通語)	(20)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7412.71	sita <エ>	bero
7420.91	新. sita	古. bero
7421.38	sita <エ>	bero
7421.62	エ. sita	bero } 上品な話し方の中では使わない。usi^マmaには、ニホサ^サ使う。
7430.15	エ. sita	bero
7430.80	sita <エ>	bero
7431.08	sita <新>	bero
7431.13	sita <新>	bero
7431.82	sita <共>	bero

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 舌		(B 除いた共通語)	(2/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7450.20	sita<エ> <sita no saki などヒウ。>	bero
7451.77	sita<英>	bera<多>
7503.11	新. sita	{ 3. bero kutifibero (047 の「ラヒル」)
7512.43	シタ<英>	ベロ
7523.30	シタ<英>	ベロ
8302.19	シタ<新>	ベロ
8303.47	シタ<上島>	ベ(エ)ロ
8303.70	シタ<新>	ベロ
8314.52	sita<英>	bero
8334.63	sita<英>	bero

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[] は敬密にする。

質問番号 048	地図番号 117	A 普通注記	ページ
項目名 古		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6530.58	オコンニャ<子>	シタ
6572.97	Koppja...子	bero-新, 子, sita
6573.17	Koppjaku<子>	bero<子供が主に用いる。>
6581.52	コンニャク<希>	ベロ
7331.27	bero<犬の場合に"ウ。人間にはいわぬ。>	sita
7342.76	sitanosaki	sita
7394.60	ビャア<古・死>	ベロ, シタ
7521.16	コンニャ<古>	シタ
7522.48	コンニャク<ユ>	シタ
7523.30	コンニャク<子>	ベロ

